

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果

参考1

<施策(1)> 男女共同参画意識の普及・啓発と教育【I-1-(1)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		平成25年度実績					
					平成29年度中間値	平成34年度目標値	取組実績内容	活動実績	成果実績	平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応
1	I-1-(1)-①	男女平等意識の啓発活動の推進	企画政策課	町民	30%	50%	・町民アンケート調査実施していない。	-	-	-	-	第2次にのみや男女共同参画プランが、平成25年度より始まったことにより、少し時間経過をみて実施する予定である。
2		町民、事業者等に向けた男女共同参画に関連する講座・イベント・キャンペーン等の広報・啓発	関係各課	町民・事業者等	継続実施	継続実施	・町ホームページに県が開催するイベントへのリンクをはり、情報を見やすいようにした。 ・県かながわ女性センター等の講座チラシをカウンターに置いた。【企画政策課】 男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】 県の開催するDVIに関する講座のチラシを窓口で配架した。【福祉課】	啓発用パンフレット配布：1回、10部【産業振興課】 チラシ等配架：随時【企画政策課】 【福祉課】	-	継続実施	町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】	事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】 関連するイベント等の広報など、今後も町民・事業者等の目につきやすくする工夫をする。【企画政策課】 継続して実施していく。【福祉課】
3		男女共同参画講演会	生涯学習課	町民	年1回継続実施	年1回継続実施	男女共同参画講演会において、「笑いヨガ」の講座を開催した。「笑い」を通じて男女が共に仲良く明るい家庭やまちづくりを目指す一助とした。	-	参加人数：37名 (男性：5名 女性：32名)	1回/年	-	-
4		男女共同参画出前講座等による男女共同参画意識の啓発	企画政策課	町民	年1回	年1回継続実施	・出前講座等実施していない。	-	-	-	-	男女共同参画という言葉は、まだ地域に馴染んでいない。広報啓発をして、町民に浸透してきてから実施を考えたい。(過去地区役員などしか参加しないなど反省点有。)
5	I-1-(1)-②	ジェンダーに配慮した情報提供	企画政策課	町民	継続実施	継続実施	・町のホームページに男女共同参画を掲載している。情報等は随時更新している。	-	-	継続実施	-	少しでも多くの人の目に情報が触れるよう、町広報紙にも積極的に情報を掲載していきたい。
6	I-1-(1)-②	有害情報から若年層を守るための取組み	教育総務課 生涯学習課	町民	継続実施	継続実施	環境浄化パトロール、愛のパトロールを年10回実施。【生涯学習課】 二宮町児童生徒安全対策協議会の開催【教育総務課】	パトロール年10回実施【生涯学習課】 年2回開催【教育総務課】	-	継続実施	-	-
7	I-1-(1)-③	男女共同参画に関する調査・研究・情報収集	生涯学習課 企画政策課	町民	20冊	50冊	女性論、家族関係、婚姻・離婚問題等に関する図書を年間12冊受入した。【生涯学習課】 6/11～6/30まで30冊を特設展示コーナーで展示・貸出をした。【生涯学習課・企画政策課】	-	貸出：13冊	30冊	-	今年度は、事前の打合せなしでの実施になってしまい、準備不足だった。今後は、事前に生涯学習課との連携を取り、本の種類や男女参画関係のパンフレットなどを置くよう配慮する。【企画政策課】

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果

<施策(2)> 性別役割分業意識の解消に向けた啓発【I-1-(2)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		取組実績内容	活動実績	平成25年度実績			
					平成29年度中間値	平成34年度目標値			成果実績	平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応
1	I-1-(2)-①	性別による役割分業意識の是正	企画政策課	町民	70%	80%	・町民アンケート調査実施していない。	-	-	-	-	第2次にのみや男女共同参画プランが、平成25年度より始まったことにより、少し時間経過をみて実施する予定である。
2		各種関係団体等における主要役員への女性登用の啓発	関係各課	各種関係団体等	継続実施	継続実施	関係団体への役員への推薦はあて職であるため、平成25年度は女性の登用はない。【下水道課】男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】二宮町明い選挙推進協議会主要役員(会長、副会長、監事)への女性委員の登用啓発を行う。主要役員4名、うち女性委員2名【選管】各地域における地区長の選出については、地域の自主性を尊重しているため行政が介入出来ないが、男女による制約は設けていない。【町民課】教育委員5名のうち2名を女性登用【教育総務課】	啓発用パンフレット配布:1回、14部【産業振興課】教育委員5名のうち2名を女性登用【教育総務課】	女性委員登用率…50%【選管】女性委員の登用率 40%【教育総務課】	継続実施	-	あて職であるため、実施が難しい。【下水道課】啓発の機会が少ないので、町有のメディア等を通じた啓発をする。【選管】各団体を通じた啓発を図る。【産業振興課】登用に対する啓発を心掛けたと思います。【選管】各地域での地区長の選出は、地域による自主性を尊重しているため行政の介入は難しいが、今後も男女による制約が無いように、継続して働きかけたい。学識経験者や公募による適任者が委員となっているため、男女の分けなく選出された結果となっている。今後もこれまでと同様に、男女の分けなく公正な委員選出を図っていききたい。【町民課】関係団体に女性が圧倒的に少ない。また、登録はしていても定期的な参加が見込めない。関係団体に女性が圧倒的に少ない。また、登録はしていても定期的な参加が見込めない。女性の社会進出そのものを促す。【消防課】
3	I-1-(2)-②	幼児期からの平等意識の形成	子ども育成課 企画政策課	町民・町職員	2事業継続実施	2事業継続実施	①マタニティ教室 4コース(5月、8月、10月、1月) ②親子育ち講座 5月、2月実施【子ども育成課】	-	①延べ92名(内男性17名)参加 ②2回実施(人数集計なし)	2事業	-	-
4		男女平等をテーマとする図書館の読み聞かせ事業の実施	生涯学習課	町民	参加者25人	参加者50人	未実施	-	-	-	-	-
5	I-1-(2)-③	学校における男女平等教育の充実	教育総務課	町民	継続実施	継続実施	町内各小・中学校におけるキャリア教育の実践・小学生:生活科や社会科などにおいて身近な職業について知る・中学生:職場体験学習や進路学習	小学校は随時、実施。中学校の職業体験は、各校年1回ずつ実施	-	継続実施	-	-
6		教育関係者に対し、男女平等教育を進めるための研修の実施	教育総務課	町民	継続実施	継続実施	二宮町人権教育担当委員会において「かながわ人権施策推進指針」の分野別施策である女性の人権について研修。二宮町男女共同参画研修会を開催(「笑いで心も体も健康に」)	二宮町人権教育研修会(年2回)・二宮町人権教育研修会(年2回)	-	継続実施	-	-

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果
 <施策(3)> 働き方の見直しに向けた啓発【I-1-(3)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		平成25年度実績						
					平成29年度中間値	平成34年度目標値	取組実績内容	活動実績	成果実績	平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応	
1	I-1-(3)-①	仕事と生活との両立支援 仕事と生活を両立させるための家庭・育児・介護支援講座の開催 ◆母子保健事業 マタニティ教室(年4コース)【再掲】離乳食講習会(年6回)初心者の料理教室(年2回)親と子の料理教室【2課合同】年1回 ◆健康教育・健康相談事業 ◆子育て支援事業 親子講座(年24回:月2箇所)『そだれん』年1講座(全7回)親育ち講座(年2回)【再掲】家庭・育児支援講座(年1回) ◆介護家族支援事業 介護教室(年2回) にぎわい塾(年13回)	保険医療課 子ども育成課 生涯学習課 健康長寿課	町民	継続実施	継続実施	男女共同参画講演会において、「笑いヨガ」の講座を開催した。「笑い」を通じて男女が共に仲良く明るい家庭やまちづくりを目指す一助とした。子育てゼミナールでは、幼児をもつ保護者を対象とした子育てゼミナールを開催。1、2回は男女共に参加しやすいテーマとして、親業訓練の講座を実施。3回目は父親と子ども向けの料理教室を実施した。【生涯学習課】介護予防事業の開催【健康長寿課】①マタニティ教室【再掲】4コース(5月、8月、10月、1月)②離乳食講習会 4コース(6月、8月、10月、2月)③そだれん 7日間コース 2回 ダイジェスト版1回(7月) ※ダイジェスト版の2回目は中止 ④親子講座 年12回×2か所 ⑤親育ち講座【再掲】【子ども育成課】	にぎわい塾(年12回)【健康長寿課】	①延べ92名(内男性17名)②延べ32名③延べ81名(内男性1名)④延べ1,088名参加⑤2回実施【子ども育成課】	1事業【健康長寿課】 5事業【子ども育成課】			認知度が低く、要望もまだまだ少ない。広報誌やホームページなどで周知していく必要がある。【健康長寿課】
2	I-1-(3)-②	ワーク・ライフ・バランスが実現できる環境整備	企画政策課	町民	40%	50%	・町民アンケート調査実施していない。	-	-	-	-	-	第2次にのみや男女共同参画プランが、平成25年度より始まったことにより、少し時間経過をみて実施する予定である。
3		労働時間の短縮と育児・介護休業制度等の多様な働き方の定着に向けた企業への啓発	産業振興課 企画政策課	事業者	継続実施	継続実施	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】	-	継続実施	-	-	事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興
4		育児・介護休業制度の取得をしている人の割合 町民アンケート調査結果(制度や取組みがあり、活用したこと	企画政策課	町民	20%	30%	・町民アンケート調査実施していない。	-	-	-	-	-	第2次にのみや男女共同参画プランが、平成25年度より始まったことにより、少し時間経過をみて実施する予定である。
5		趣味やレクリエーション等、個人の生活を豊かにするための講座・イベントの開催や生涯学習情報等の情報提供	関係各課	町民・町職員	継続実施	継続実施	・今年度は、町生涯学習課、中井町、大磯町、県かながわ女性センター主催の研修会が開催され、庁内委員や推進連絡委員へ情報提供を行った。 ・県立かながわ女性センターの講座等のチラシを配架した。【企画政策課】町ホームページ「身近な余暇ガイド」にて各種団体、ボランティア情報の提供。年度初めに町民大学講座カレンダーを全戸配布。 【生涯学習課】地域活動や町民活動に関する情報交流の拠点として、町民活動サポートセンターを運営している。【町民課】	-	-	継続実施	-	-	従来からも適切に運営をしているが、利用促進の案内検討などを含め、今後も継続して適切な運営を図る。【町民課】
6		生き生き活躍する男性のロールモデルの発掘に向けたその活躍事例の発信	企画政策課	町民	1回/年	2回/年	・実施していない。	-	-	-	-	-	今後、男性も家事と仕事が両立できるような事例を探す。

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果
 <施策(4)> あらゆる暴力の根絶に向けた啓発【I-1-(4)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		平成25年度実績					
					平成29年度中間値	平成34年度目標値	取組実績内容	活動実績	成果実績	平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応
1	I-1-(4)-①	人権意識の育成と定着	福祉課・子ども育成課・健康長寿課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	・町ホームページに県等のホームページへのリンクをはり、情報を得られるようにした。・県立かながわ女性センターの講演会等のチラシを配架した。・「男女共同参画週間」について町広報紙へ掲載した。【企画政策課】・人権問題研修会、人権に関する相談をしたい方へについて、お知らせ版2月号掲載した。・人権週間について、お知らせ版12月号掲載した。・人権問題研修会、人権に関する相談をしたい方へについて、お知らせ版2月号掲載した。【福祉課】 広報紙に啓発記事を掲載 11月号【子ども育成課】	広報紙:各1回【福祉課】【企画政策課】 町ホームページ:随時【企画政策課】	広報紙:11,000部	継続実施	—	町民に周知するためにも、町広報紙への掲載回数を増やしていきたい。【企画政策課】
2		学校教育における身体及び性意識の発達段階に応じたあらゆる暴力防止のための人権教育の推進 若年男女間の暴力(デートDV)・いじめ問題の防止	教育総務課	教育関係者	継続実施	継続実施	・各校による学校いじめ防止基本方針策定 ・二宮町人権教育研修会の実施(「自尊心を育てる『HOME』とは～いじめ・暴力から子どもを守る～」)	二宮町人権教育担当者(年2回)・二宮町人権教育研修会(年2回)	・学校いじめ防止基本方針の策定			
3		人権教育研修会、人権問題研修会の開催	生涯学習課・福祉課・総務課	町民・町職員等	年1回継続実施	年1回継続実施	人権教育講演会において、「自尊心を育てる」をテーマとした講演会を開催した。町民の人権尊重意識を高め、お互いに認め合い、偏見や差別のない地域社会をつくるための一助とした。【生涯学習課】 人権講演会を開催。実施日:平成26年2月【福祉課・総務課】	人権講演会:2回	人権講演会:20名【生涯学習課】 人権講演会:62人【福祉課・総務課】			継続して実施するとともに、多くの方に参加していただけるよう、広報紙の周知だけでなく、有効な啓発手段を検討する。【福祉課】
4	I-1-(4)-②	あらゆる暴力の根絶と対策	生涯学習課・都市整備課	町民	継続実施	継続実施	環境浄化パトロール、愛のパトロールを年10回実施。【生涯学習課】 二宮町青少年環境浄化推進員において、推進員より女性推進員を3名選出し、年5回パトロールを実施している。【都市整備課】	違反屋外広告物除却 14件【都市整備課】	継続実施	—		
5		通学路や公園等における防犯・安全対策の強化、安全安心のまちづくりパトロールの実施	防災安全課・都市整備課・教育総務課	町民	継続実施	継続実施	防犯パトロールの実施【防災安全課】 ・二宮町児童生徒安全対策協議会の開催・スクールガードリーダーによる小学校通学路における下校時の見守り活動の実施【教育総務課】 二宮町青少年環境浄化推進員において、推進員より女性推進員を3名選出し、年1回公園パトロールを実施している。【都市整備課】	各地区月1～5回【防災安全課】 ・協議会2回開催・小学校3校で年間計248回の見守り活動の実施。【教育総務課】	犯罪発生件数の減少【防災安全課】	継続実施	—	犯罪を1件でもなくすよう、地区や関係機関等と連携していく。【防災安全課】 二宮町青少年環境浄化パトロールに一本化する。【都市整備課】
6		犯罪未然防止のための情報提供の発信	防災安全課・教育総務課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	町ホームページに犯罪発生状況を掲載。【防災安全課】・県立かながわ女性センターからの講座などのチラシを配架した。【企画政策課】 ・二宮町児童生徒安全対策協議会 ・町内の不審者情報の保護者等への情報提供を実施。【教育総務課】	毎週1回更新【防災安全課】 ・協議会年2回開催 ・不審者情報提供年8回【教育総務課】	犯罪発生件数の減少【防災安全課】	継続実施	—	犯罪を1件でもなくすよう、地区や関係機関等と連携していく。【防災安全課】 今後も、情報があればチラシ配架や広報関係に発信する。【企画政策課】 不審者情報の取り扱いについては、各関係機関等との連絡調整及び連携を行っていく必要がある。【教育総務課】
7		有害情報から若年層を守るための取組み【再掲】	教育総務課生涯学習課	町民	継続実施	継続実施	環境浄化パトロール、愛のパトロールを年10回実施。【生涯学習課】 二宮町児童生徒安全対策協議会の開催【教育総務課】	パトロール年10回実施【生涯学習課】 年2回開催【教育総務課】	—	継続実施	—	—

8	I-1-(4)-③	相談体制の充実	相談環境の充実と相談員の資質の向上を図る研修	福祉課・健康長寿課・教育総務課	町民・相談員等	継続実施	継続実施	介護相談員の(現任研修)を実施し、スキルアップを図る。【健康長寿課】・DV等被害者相談の随時受付(DVに関する相談のうち関係機関へ紹介を行った相談件数8件/総相談件数13件)。【福祉課】町教育委員会所属の学校心理士・臨床心理士による相談体制の整備【教育総務課】	介護相談員4名・総訪問件数:283箇所【健康長寿課】被害者相談受付:13件【福祉課】教育相談室へ臨床心理士を配置【教育総務課】	紹介相談割合:62%【福祉課】	継続実施	平塚保健福祉事務所、大磯警察署等関係機関との連絡会議により連携が図られた。【福祉課】	町内全ての施設には訪問していないので、今後、介護相談員の受け入れ施設を増やしていく必要がある。【健康長寿課】緊急時には迅速に関係各課及び関係機関と連携できるよう、日頃から情報共有に努める。また、潜在的、滞在的DV被害者を救済していくことは困難であるが、継続的な情報提供によりサポートしていく。【福祉課】
9			日本語を母国語としない子どもたちへの学習支援	教育総務課	町民(外国籍の方)	継続実施	継続実施	・支援教育補助員を配置 日本語でのコミュニケーション等を取ることが難しい児童生徒を対象に、日本語指導の支援教育補助員を配置し、児童生徒の学校での教育支援を行った。・小学校へ3名、中学校へ1名配置	小中で年間計647時間の支援等を実施。	—	継続実施	—	人材及び予算の確保。
10	I-1-(4)-④	救護体制の整備・充実	被害実態の把握に努め、被害者の一時保護と自立支援を行っている関係機関との連携により被害者の保護・安全を図る	福祉課	町民	継続実施	継続実施	・窓口カウンターにパンフレット等を置き、潜在的な被害者へのPRの実施。・関係機関との連携、情報収集。	情報提供随時実施。関係機関等の連絡会議1回。	情報提供:随時 連絡会議:1回	継続実施	平塚保健福祉事務所、大磯警察署等関係機関との連絡会議により連携が図られた。	緊急時には迅速に関係各課及び関係機関と連携できるよう、日頃から情報共有に努める。また、潜在的、滞在的DV被害者を救済していくことは困難であるが、継続的な情報提供によりサポートしていく。

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果
 <施策(5)> 政策方針決定の場への男女共同参画【Ⅱ-2-(5)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		平成25年度実績						
					平成29年度中間値	平成34年度目標値	取組実績内容	活動実績	成果実績	平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応	
1	Ⅱ-2-(5)-①	各種審議会等への女性の参画促進(ポジティブ・アクション)	審議会等への女性登用率	関係各課	町民	25%	30%	男女共同参画推進連絡委員/東大跡地検討委員/公共交通活性化協議会で、女性委員は8名。 【企画政策課】○図書館協議会委員:男性6名、女性2名 ○社会教育委員:男性6名、女性2名 ○文化財保護委員:男性5名、女性1名【生涯学習課】下水道運営審議会:任期中のため委員の変更はない。【下水道課】・二宮町環境審議会 委員10名・女性3名 二宮町ごみ減量化推進協議会委員6名・女性3名 二宮町地域環境推進員 委員20名・女性2名 ・二宮町廃棄物処理施設整備運営事業者選定委員会 委員5名・女性1名【生活環境課】選挙管理委員4名、うち女性委員0名 選挙管理委員補充員4名、うち女性委員1名 監査委員2名、うち女性委員1名【選管・監査】当課が事務局となっている町民活動推進委員では、学識経験者などの委員も多いが、男女の分けなく適任者を選出している。【町民課】二宮町民生委員推薦会において女性委員の登用について啓発は行っていない。二宮町民生委員児童委員協議会においては女性委員が7割を超えている。大磯町二宮町障害支援区分等認定審査会において、女性委員の登用については委員12人中、5人と4割を超えている。【福祉課】・教育委員5名のうち2名を女性登用【教育総務課】子ども・子育て会議委員 15委員中、女性は9名【子ども育成課】			21%		委員になるのは、充て職の方が多く、どうしても男性の比率が高い。他の委員もお互いに女性が成るよう啓発していかなくてはならない。【企画政策課】委員の居住地の分散を図るなどの選考基準があるが、積極的に女性委員の登用に努める。【下水道課】選挙管理委員については選挙で、監査委員については長の選任により委員として選出されるため、女性委員の登用率の数値設定は難しいと思われます。【選管・監査】学識経験者や公募による適任者が委員となっているため、男女の分けなく選出された結果となっている。今後もこれまでと同様に、男女の分けなく公正な委員選出を図ってきたい。【町民課】委員の選出母体には町議会があり、当会の設置目的からして教育福祉常任委員を選出していただくことが望ましいと担当課としては考えていたが、昨年度、町議会より教育福祉常任委員長(男性)をご推薦いただいたことにより、30%を割ってしまったが、今後も教育福祉常任委員のご推薦をいただく上で女性限定とすることは難しい。【福祉課】
2			町職員の女性管理職の登用率(部長・課長・主幹相当職)	総務課	町職員	30%	30%			女性管理職数: 8人/総管理職数45人	17.8%		
3	Ⅱ-2-(5)-②	女性のエンパワメント	女性の意識・能力向上のための講座開催等の情報提供	産業振興課・子ども育成課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	県立かながわ女性センター主催の講座チラシ等カウンターへ配架した。【企画政策課】農業技術講習会を通じて男女共同参画の意識啓発に努めた「オーリーブ栽培技術講習会」、「オーリーブ剪定講習会」を実施。【産業振興課】県女性センター等、母子家庭のための相談事業のチラシを窓口を設置【子ども育成課】		講習会実施:2回のべ参加人数:36名【産業振興課】4か所(役場、サロン、保健センター)【子ども育成課】	継続実施		今後もチラシ等の配架、ホームページなどで情報提供を行いたい。【企画政策課】女性農業者は農業生産及び農業経営に参画しているが、農業経営士のレベルには至っていないので、技術力の向上を目的とした講習会等を継続して行うとともに、経営等の新たなスキルについても情報提供及びその啓発に努める。【産業振興課】
4	Ⅱ-2-(5)-③	女性の人材情報や相談体制の整	女性の活躍事例の発信	企画政策課	町民	年1回	年2回	・実施していない。	-	-	-	-	・今後、事例をみつけ、紹介してきたい。
5			『2020年30%』に向けた女性の人材情報の収集	関係各課	町民	5件	10件	・実施していない。	-	-	-	-	今後、情報があれば収集していく。【企画政策課】
6			メンター制度の周知	企画政策課	町民	継続実施	継続実施	・実施していない。			継続実施	-	・実際、他の事業所にはこの制度はあるかもしれないが、庁内に関してこの制度はないので、まずは制度実施を呼び掛けなければならない。

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果

＜施策(6)＞ 家庭生活における男女共同参画【Ⅱ-2-(6)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		取組実績内容	活動実績	平成25年度実績				
					平成29年度中間値	平成34年度目標値			成果実績	平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応	
1	Ⅱ-2-(6)-①	男性の育児への参画促進	子ども育成課	町民	母子手帳申請時	母子手帳申請時	第1子の母子手帳発行時に希望があれば発行。		父子手帳交付の集計を取っていない。				
2		仕事と生活を両立させるための家庭・育児・介護支援講座の開催 ◆母子保健事業 マタニティ教室(年4コース) 【再掲】離乳食講習会(年6回)初心者の料理教室(年2回)親と子の料理教室【2課合同】年1回 ◆健康教育・健康相談事業 ◆子育て支援事業 親子講座(年24回:月2箇所)『そだれん』年1講座(全7回)親育ち講座(年2回)【再掲】家庭・育児支援講座(年1回)	保険医療課 子ども育成課 生涯学習課	町民	継続実施	継続実施	男女共同参画講演会において、「笑いヨガ」の講座を開催した。「笑い」を通じて男女が共に仲良く明るい家庭やまちづくりを目指す一助とした。子育てゼミナールでは、幼児をもつ保護者を対象とした子育てゼミナールを開催。1、2回は男女共に参加しやすいテーマとして、親業訓練の講座を実施。3回目は父親と子ども向けの料理教室を実施した。【生涯学習課】①マタニティ教室【再掲】4コース(5月、8月、10月、1月)②離乳食講習会 4コース(6月、8月、10月、2月)③そだれん 7日間コース 2回 ダイジェスト版 1回(7月)※ダイジェスト版の2回目は中止 ④親子講座 年12回×2か所 ⑤親育ち講座【再掲】		①延べ92名(内男性17名)②延べ32名③延べ81名(内男性1名)④延べ1,088名参加⑤2回実施【子ども育成課】	5事業【子ども育成課】			
3	Ⅱ-2-(6)-②	男性の介護への参画促進	介護への参画を促進するための介護教室の開催◆介護家族支援事業 介護教室(年2回)にぎわい塾(年13回)	健康長寿課	町民	継続実施	継続実施	介護予防事業の開催	にぎわい塾(年12回)	-	1事業【健康長寿課】	-	認知度が低く、要望もまだまだ少ない。広報誌やホームページなどで周知していく必要がある。【健康長寿課】
4	Ⅱ-2-(6)-③	男女が参加しやすい事業の開催	託児サービス、休日・夜間開催等、誰もが参加しやすいよう配慮した事業の開催	関係各課	町民	継続実施	継続実施	人権研修と子育てゼミナールについては、託児サービスを用意した。町民大学講座においては、様々な曜日、時間帯に開催し、誰もが参加しやすいようにしている。【生涯学習課】町のホームページにて応急手当講習会の個別開催対応を周知。【消防課】①そだれん ダイジェスト版 7月13日(土)②マタニティ教室 沐浴体験 11月9日(土)	人権研修1回 男女共同研修1回【生涯学習課】	①11名(内1名男性)参加 ②26名(内11名男性)参加	継続実施	-	応急手当の普及啓発を促す。【消防課】
5		各種事業開催時に一時保育室を設置し、バリアフリーやプライバシーの視点による公共施設設備等の点検	公共施設課・関係各課	町民	継続実施	継続実施	既存施設において、可能な限り授乳室等の設置を検討し、既に設置済みの施設においては、継続実施している。【公共施設課】	-	②26名(内11名男性)参加	継続実施	-	既存施設において、スペースの確保を検討し、保育室等の常設を目指す【公共施設課】	
6		趣味やレクリエーション等、個人の生活を豊かにするための講座・イベントの開催や生涯学習情報等の情報提供【再掲】	関係各課	町民・町職員	継続実施	継続実施	・今年度は、生涯学習課主催の研修会が開催され、庁内委員や推進連絡委員へ情報提供を行った。 ・県立かながわ女性センターの講座等のチラシを配架した。【企画政策課】町ホームページ「身近な余暇ガイド」にて各種団体、ボランティア情報の提供。年度初めに町民大学講座カレンダーを全戸配布。【生涯学習課】地域活動や町民活動に関する情報交流の拠点として、町民活動サポートセンターを運営している。【町民課】	-	-	継続実施	-	従来からも適切に運営をしているが、利用促進の案内検討などを含め、今後も継続して適切な運営を図る。【町民課】	

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果

＜施策(7)＞ 地域活動における男女共同参画【Ⅱ-2-(7)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		取組実績内容	活動実績	成果実績	平成25年度実績			
					平成29年度中間値	平成34年度目標値				平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応	
1	Ⅱ-2-(7)-①	経験・能力を活かせる活動環境の整備と機会の提供	生涯学習情報の提供と生涯学習指導者の登録による学校教育等への活用促進	生涯学習課・教育総務課	教育関係者	継続実施	継続実施	身近な余暇ガイドを町のホームページ上に掲載し、更新している。町民大学サポーター登録制度の実施。【生涯学習課】 町民大学サポーター登録制度の実施。【教育総務課】	-	-	継続実施	-	-
2	農地荒廃防止と健康づくりを目的とした、ふれあい農園の利用促進		産業振興課	町民	継続実施	継続実施	-	-	-	継続実施	-	遊休荒廃地を活用して、市民農園を開設することで、町民の健康づくりのため、老若男女、誰もが生涯を通して気軽に楽しむことができる場を提供していく。	
3	シルバー人材センターや老人クラブ等のシルバー人材の活用と加入促進		健康長寿課	町民	継続実施	継続実施	要介護高齢者サービスの「ほっと安心ヘルパー」にて、シルバー会員を起用し、家事支援等を行っている。	会員雇用 延べ415名/年	-	継続実施	-	高齢化率の増加に伴い、需要が増えることが予想されることから、一層の健康長寿の推進を図ることが重要とされる。	
4	高齢者相互の親睦や地域福祉活動の拠点として、既存集会施設の有効活用		公共施設課・関係各課	町民	継続実施	継続実施	施設維持運営等に係る課題について、地域と協力し対応することで地域活動の拠点としての機能を維持している。【公共施設課】 防災コミュニティセンターにおけるミニデイの実施【防災安全課】	山西コミセン20回 富士見コミセン21回 中里コミセン19回 緑が丘コミセン18回 一色コミセン20回【防災安全課】	-	継続実施	-	-	
5	Ⅱ-2-(7)-②	地域における青少年活動の支援	子ども会活動支援事業	生涯学習課	町民	継続実施	継続実施	子ども会リーダー研修会(2回)、子ども会指導者研修会(2回)、子ども野外研修(1回)	子ども会行事・研修会5回	参加者女性割合:59%	継続実施	-	-
6			青少年育成地域活動事業	生涯学習課	町民	継続実施	継続実施	二宮町ジュニアリーダー研修会を、中学生以上を対象として4回実施した。	青少年対象の研修会:4回	参加者女性割合:37%	継続実施	-	-
7	Ⅱ-2-(7)-③	新たな分野へのジェンダー・フリーの推進	女性防災隊員の入団促進	防災安全課	町民	継続実施	継続実施	自主防災組織訓練時やイベント時に啓発実施	新規2名入隊	隊員数12名	継続実施	-	全20地区に隊員が揃うように取り組んで行く。
8			応急手当等講習会への参加者 上級救命講習会:17人(うち女性9人)(年20人目標) 普通救命講習会:593人(うち女性293人)(年600人目標) 自主防災組織活動時講習会:401人(9地区)(年20地区目標)	消防課・防災安全課	町民	上級:100人 普通:3000人 自主防活:2500人	上級:200人 普通:6000人 自主防活:5000人	救急現場に居合わせた町民による応急手当が適切に実施されれば大きな救命率の向上が望めることから、町民に応急手当の知識と技術を普及した。また実技指導に積極的に取り組んでおり、特に、胸骨圧迫とAEDの取扱いに主眼を置き、普及啓発活動の推進に努めた。【消防課】 自主防災訓練時に胸骨圧迫とAEDの取扱、普及啓発を実施。【防災安全課】	上級救命講習会:2回 普通救命講習会:32回 その他の講習会:0回【消防課】 9地区【防災安全課】	上級救命講習会:26名(内女性13名) 普通救命講習会:489名(内女性260名) その他の講習会:0名【消防課】 508人【防災安全課】	上:17、普:429【消防課】 継続実施【防災安全課】	-	更なる普及・啓発に努める。【消防課】 応急手当等の重要性について、引き続き、自主防災訓練等で啓発していく。【防災安全課】
9			災害時要援護者支援体制のある地区	防災安全課	町民	全20地区	全20地区	災害時要援護者の把握と支援体制の重要性について普及、啓発した。	啓発20地区	12地区	-	-	災害時に一人の犠牲者も出さないことを目標に災害時要援護者の把握に努める。
10	Ⅱ-2-(7)-③	通学路や公園等における防犯・安全対策の強化、安全安心のまちづくりパトロールの実施	防災安全課・都市整備課・教育総務課	町民	継続実施	継続実施	防犯パトロールの実施【防災安全課】 二宮町児童生徒安全対策協議会の開催・スクールガードリーダーによる小学校通学路における下校時の見守り活動の実施【教育総務課】 二宮町青少年環境浄化推進員において、推進員より女性推進員を3名選出し、年1回公園パトロールを実施している。【都市整備課】	各地区月1~5回【防災安全課】 協議会2回開催・小学校3校で年間計248回の見守り活動の実施。【教育総務課】	犯罪発生件数の減少【防災安全課】	継続実施	-	犯罪を1件でもなくすよう、地区や関係機関等と連携していく。【防災安全課】 二宮町青少年環境浄化パトロールに一本化する。【都市整備課】	
11			青少年環境浄化活動及び違法屋外広告物等の除去	生涯学習課・都市整備課	町民	継続実施	継続実施	環境浄化パトロール、愛のパトロールを年10回実施。【生涯学習課】 二宮町青少年環境浄化推進員において、推進員より女性推進員を3名選出し、年5回パトロールを実施している。【都市整備課】	-	違反屋外広告物除却 14件【都市整備課】	継続実施	-	-

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果
 <施策(8)> 働く場における男女共同参画【Ⅱ-2-(8)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		取組実績内容	活動実績	平成25年度実績			
					平成29年度中間値	平成34年度目標値			成果実績	平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応
1	Ⅱ-2-(8)-①	男女平等の就業環境の整備と労働相談の充実	総務課・産業振興課・企画政策課	事業者	継続実施	継続実施	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】		継続実施		事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】
2		女性、ニート、フリーター等への労働相談期間の周知	産業振興課・企画政策課	町民(農業従事者)	3%	5%	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】		継続実施		事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】
3		農家台帳上で家族経営協定を締結している農家の割合	産業振興課	町民	年1回継続実施	年1回継続実施	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】				事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】
4	Ⅱ-2-(8)-②	職業教育・訓練機会の提供とポジティブ・アクション	産業振興課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】		継続実施	町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】	事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】
5		起業に関する情報提供と支援	産業振興課	町民	継続実施	継続実施	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】		継続実施		事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】
6		企業の取組み事例の発信	産業振興課・企画政策課	町民	1回/年	2回/年	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】 実施していない【企画政策課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】			-	事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】
7		町職員の女性管理職の登用率(部長・課長・主幹相当職)【再掲】	総務課	町職員	30%	30%			女性管理職数:8人/総管理職数45人	17.8%		
8	Ⅱ-2-(8)-③	多様な就業形態と適正な待遇の促進	総務課・産業振興課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】		継続実施	町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】	事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】
9		ノー残業デー等を通じた長時間労働の抑制、年次有給休暇取得向上等のワーク・ライフ・バランスの促進	総務課・産業振興課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】		継続実施		事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】
10		パート・アルバイト等の雇用管理の改善の促進	総務課・産業振興課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】		継続実施	町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】	事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果
 <施策(9)> チャレンジやキャリアアップのための支援【Ⅲ-3-(9)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		取組実績内容	活動実績	平成25年度実績			
					平成29年度中間値	平成34年度目標値			成果実績	平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応
1	Ⅲ-3-(9)-①	適性と意欲が活かせる進路選択への支援	教育総務課	町民	継続実施	継続実施	町内各小・中学校におけるキャリア教育の実践・小学生:生活科や社会科などにおいて身近な職業について知る・中学生:職場体験学習や進路学習	小学校は随時、実施。中学校の職業体験は、各学年1回ずつ実施	-	継続実施	-	-
2		就労を継続し、管理職等を目指す女性へのキャリアアップセミナー等の情報の提供	産業振興課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】 県主催のセミナー等のチラシをカウンターに配架した。【企画政策課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】	-	継続実施	-	事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】 今後も引き続き、チラシ配架や町ホームページなどで情報を提供する。【企画政策課】
3	Ⅲ-3-(9)-②	さまざまな分野へのチャレンジ支援	生涯学習課	町民	継続実施	継続実施	「町民大学講座」を、町民ニーズや学習課題に応じ、ボランティアが企画し開催したほか、町民大学サポーターも企画を行い開催した。また「身近な余暇ガイド」により学習情報の提供をした。	町民大学講座18講座(町民大学:4講座、学級講座14講座)身近な余暇ガイド掲載:166団体+町民大学サポーター56件	参加者女性割合:77%	継続実施	-	-
4		女性の視点が十分意識されていない分野における、女性の活躍事例の発信	企画政策課	町民	1回/年	2回/年	実施していない。	-	-	-	-	今後、事例があれば情報を発信していきたい。
5	Ⅲ-3-(9)-③	就業・再就業支援	産業振興課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	男女共同参画に関わる県発行のパンフレットを窓口で配布した。【産業振興課】	啓発用パンフレット配布:1回、10部【産業振興課】	-	継続実施	-	事業者に啓発する機会が少なく、能力開発を行える規模の事業者が少ないので、町有のメディアを通じた啓発を継続するとともに、商工会等の組織を通じ啓発を図る。【産業振興課】
6		ITふれあい館における就職情報等の収集やIT能力向上を目指す講座の開催	総務課	町民	継続実施	継続実施	○就職情報等の収集関係・産業振興課(労働行政担当)からの依頼により職業訓練所が発行するパンフレット(案内)や独立行政法人よりITパスポート試験・情報処理技術者試験の案内を館のラック又は壁に掲示しています。○IT能力向上を目指す講座の開催・町主催講習会としてパワーポイント入門25.7~26.13講座3回16人 何でもわかる!? ネット検索のコツ25.7 1講座1回4人 何でもわかる!? ネット検索のコツパートII 25.10 1講座1回4人 楽しい名刺作り26.21講座1回7人 ○ITクラブ主催講習会として・はじめてのパソコン25.4~26.24講座15回71人 パワーポイント入門25.7~26.13講座3回18人 ワード初級25.5~26.34講座16回115人 エクセル初級25.4~26.34講座16回75人 仕事に役立つエクセル26.1~26.31講座4回19人	事業内容実績のとおり	町主催講習会計 6回 31人 ITクラブ主催講習会計 54回 298人	継続実施	-	特にありません。

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果

＜施策(10)＞ 育児や介護への社会的支援【Ⅲ-3-(10)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		取組実績内容	活動実績	平成25年度実績			
					平成29年度中間値	平成34年度目標値			成果実績	平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応
1	Ⅲ-3-(10)-①	子育てを支える環境の充実	子ども育成課	町民	継続実施	継続実施	①一時預かり事業・百合が丘保育園および栄通り子育てサロンにて実施。なお、サロンの当事業開始は平成26年1月20日から ②ファミリー・サポート・センター・会員数119名(H25年度末時点) 男性まかせて会員2名 男性おねがい会員5名	-	①延べ186名(百合138、サロン48)利用 ②延べ956名利用	継続実施	-	-
2		ファミリー・サポート・センターの周知と利用促進	子ども育成課	町民	継続実施	継続実施	①制度案内の広報紙への掲載(本紙10月号)及びまかせて会員養成講座の広報紙への掲載(お知らせ版5月号および本紙10月号) ②制度案内チラシの窓口への設置	-	①11,700部×2回 ②4か所(役場、サロン、保健センター)	継続実施	-	-
3		放課後児童・生徒対策事業や子どもの居場所づくりの充実	子ども育成課・生涯学習課	町民	継続実施	継続実施	土日の午前中に町内施設を開放し、遊び場を提供する「こどもゆうゆうスペース」を実施。年13回で、のべ352人の小学生が参加した。【生涯学習課】 町内学童保育所への補助金交付 学童保育所および児童数・一色学童 39名、山西学童 48名、二宮学童 52名【子ども育成課】	-	合計児童数139名 交付補助金額9,816,068円【子ども育成課】	継続実施	-	-
4		育児相談や支援体制の充実	保険医療課・子ども育成課	町民	継続実施	継続実施	実施していない【保険医療課】・ホームページ等による育児相談の周知。・育児相談体制の充実 ①役場…児童相談員相談 ②保健センター…育児相談(保健師等専門職)、母乳相談 ③子育てサロン…育児相談(保健師、保育士) ④百合が丘保育園…育児相談(保育士、管理栄養士) ⑤巡回・派遣事業…臨床心理士、児童相談員、保健師等の派遣・保育者を対象とした情報交換の場としてのフリースペースの設置。【子ども育成課】	補助金総額407,500円	①73件、②育児相談534件、母乳相談59件、③百合560件、栄837件、④0件、⑤56件 補助金総額407,500円	継続実施	-	-
5		ひとり親家庭や経済的援助を必要とする家庭への支援	子ども育成課	町民	継続実施	継続実施	福祉医療証(ひとり親医療証)の発行	-	平成25年度末時点200世帯、502名	継続実施	-	-
6		子育て支援ネットワークの充実	子ども育成課・教育総務課	町民	継続実施	継続実施	・就学相談の実施(就学相談は、町HPやお知らせ版各幼稚園等に文書配布をして周知。)【教育総務課】 コミュニティ保育団体への補助金交付 ●平成25年度交付団体・にのキッズ 34名 ・てくてく 11名 ・いちにのさん 46名【子ども育成課】	相談件数:15件	相談件数:15件 補助金総額407,500円【子ども育成課】	継続実施	-	-
7	Ⅲ-3-(10)-②	介護を支える環境の充実	健康長寿課	町民	継続実施	継続実施	地域包括支援センターにて、高齢者相談の連絡体制を補完。	虐待件数=4件	-	継続実施	-	-
8		要介護高齢者等への支援とその家族の負担軽減を図るための各種在宅福祉サービスの充実	健康長寿課	町民	継続実施	継続実施	実施していない	-	-	継続実施	-	-

9	障がい児者への社会活動の促進と介護する家族への支援	福祉課・健康長寿課	町民	継続実施	継続実施	実施していない。【健康長寿課】 障害福祉サービスを利用していただくことにより、障がい児者への社会活動促進と家族の介護負担の軽減を図っている。【福祉課】	随時【福祉課】	-	継続実施	-	障害福祉サービス利用者においては、平成27年4月1日支給決定時以降はサービス計画を作成することになっている。計画作成にあたり、いかに障がい児者や家族のニーズを聞き取り、計画に反映させて結果的に障がい児者への社会活動の促進と介護負担の軽減を図れるかが課題であるが、町の支給決定基準を照合しながら、できるだけ対象者のニーズにあった計画を作成している。【福祉課】
10	障がい児者への各種介護サービスの充実	福祉課・健康長寿課	町民	継続実施	継続実施	実施していない。【健康長寿課】 障がい児者については、手帳取得時に制度案内を行い、他課又は外部の機関と連携し、その必要に応じてサービスの提供につなげた。【福祉課】	随時	-	継続実施	-	未就学から就学時においてや障害から介護に切り替わる際のサービス連携の落ちがないように他課や外部機関との連携を強化していくことが課題であるが、情報交換等を行うなどして対応している。【福祉課】
11	高齢者及び障がい児者の虐待防止を図るための相談体制の充実	福祉課・健康長寿課	町民	継続実施	継続実施	実施していない。【健康長寿課】 福祉課において、虐待防止センターを設置しており、障がい者やその関係者からの相談を受け、随時対応（自立支援給付事業の障害福祉サービスの中で対応）【福祉課】	相談受理件数2件【福祉課】	-	継続実施	-	障害者虐待防止法の周知を図り、未然に対応できるよう検討していきたい。【福祉課】
12	特別支援教育の充実	教育総務課	町民	継続実施	継続実施	・就学前児童を対象とした就学相談の実施、町内学校および特別支援学校とのコーディネート等。 ・在校生に対しては教育支援補助員による体制の整備	教育相談は随時実施。支援級の補助員は、7名配置。	-	継続実施	-	-
13	公共スペースの有効活用、バリアフリーやプライバシーの視点による公共施設設備等の点検【一部再掲】	公共施設課	町民	継続実施	継続実施	施設機能向上や変更時に有効活用や利用者の利便性を常に念頭に検討している。	-	-	継続実施	-	-

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果
 <施策(11)> 心と身体の健康づくり支援【Ⅲ-3-(11)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		取組実績内容	活動実績	平成25年度実績			
					平成29年度中間値	平成34年度目標値			成果実績	平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応
1	Ⅲ-3-(11)-①	妊娠出産における女性への支援と母子健康保持	保険医療課・子ども育成課	町民	継続実施	継続実施	実施していない。【保険医療課】①母子健康手帳の交付 ②マタニティ教室の開催 ③こんにちは赤ちゃん訪問の実施 ④離乳食講習会の開催	-	①191冊、②延べ92名(内男性17名)参加、③167対象件数中156件(93%)、④延べ32名参加	継続実施	-	-
2	Ⅲ-3-(11)-②	生涯にわたる健康づくりの促進	保険医療課・産業振興課・教育総務課	町民	継続実施	継続実施	歯の健康フェスタを開催(6月)【保険医療課】・食育担当者会の開催。・栄養教諭による小学校での食育授業を実施。 ・地産地消については、町立小中学校の学校給食にて二宮産のたまねぎとみかんを使用し、25年度に初めて菜の花を使用した。【教育総務課】	・食育担当者会年3回実施・小学校による食育授業を2回実施【教育総務課】	-	継続実施	-	人材(栄養教諭)の確保。地場産の活用にあたっては、農協との調整等の機会を増やす。【教育総務課】
3		発達段階に応じた適切な性教育や健康教育を推進するための指導者の研修	保険医療課・子ども育成課・教育総務課	教育関係者	継続実施	継続実施	実施していない。【保険医療課】・小中学校の健康教育の中で実施。小学校は主に4年生以上を対象に実施。 例)「二次性徴」、「わたしたちの発達と変化」等。 ・中学校は各学年に応じた目標毎に性教育・HIV教育を実施。 例)「体の発育・発達」、「思春期のころ」等。【教育総務課】	学校の年間計画に基づき実施。【教育総務課】	-	継続実施	-	-
4		HIVや薬物乱用防止に関する教育啓発・中学校エイズ講演会【2課合同】年1回	保険医療課・教育総務課	町民	年1回継続実施	年1回継続実施	HIV・薬物乱用防止のポスターを役場・保健センターに掲示【保険医療課】 HIV教育は、年間の保健計画に基づき小中学校で実施。例)「エイズと偏見」、「エイズについて学ぶ」、「エイズを正しく理解する」。薬物乱用防止教室の実施。小中学校で年間計4回実施。(小学校1回、中学校3回) ※学校内外の講師による。中学校エイズ講演会の開催。中学校3年生対象に3	HIV教育は保健の年間計画に基づき実施。薬物乱用防止教室は、小学校計1回、中学校計3回実施。中学校エイズ講演会は、年間1回実施。【教育総務課】	-	-	-	-
5		性差に応じたがん検診(乳がん、卵巣がん、子宮がん、前立腺がん)の実施	保険医療課	町民	75%	75%	がん検診(乳がん、子宮がん、前立腺がん)を実施 中学校エイズ講演会の開催。	-	-	継続実施	-	-
6		生活習慣病の予防施策と健康づくり普及員等による健康づくりの支援	保険医療課	町民	継続実施	継続実施	実施していない。【保険医療課】 ⇒ 【健康長寿課】	-	-	継続実施	-	-
7	Ⅲ-3-(11)-③	心身の健康づくりの支援	保険医療課・健康長寿課・総務課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	こころの健康講座(10月)・自殺予防キャンペーン(9月)【保険医療課】 ◆介護予防事業・ころばん塾→年4回コース(全9回)・若返り塾→年12回【健康長寿課】 県主催の研修や相談等のチラシをカウンターに配架した。【企画政策課】	左記のとおり【健康長寿課】	-	継続実施	-	参加者の減少がみられる。今後、多様な事業展開をして参加者を飽きさせない必要がある。【健康長寿課】 今後、チラシ配架や町ホームページなどで、引き続き情報提供していく。【企画政策課】
8	Ⅲ-3-(11)-④	スポーツに親しむ機会の充実	生涯学習課	町民	・テニス年2階・サッカー年1回・水泳年32回	・テニス年2階・サッカー年1回・水泳年32回	水泳指導を行い、健康体づくりを図る。のべ1,299人(大人252人、小学生674人、幼児373人)が参加。	テニス2回/年、サッカー1回/年、水泳33回/年	-	テニス2回/年、サッカー1回/年、水泳33回/年	-	-
9		健康ウォーク講座	保険医療課	町民	年1回継続実施	年1回継続実施	実施していない。【保険医療課】 ⇒ 【健康長寿課】	-	-	-	-	-

「第2次にのみや男女共同参画プラン」実施事業進捗状況調査結果

＜施策(12)＞ 男女共同参画推進活動への支援【Ⅲ-3-(12)】

No.	プランNo.	事業内容	担当部署	事業対象	活動指標		取組実績内容	活動実績	平成25年度実績			
					平成29年度中間値	平成34年度目標値			成果実績	平成25年度活動指標	前年との改善点	今後の課題とその対応
1	Ⅲ-3-(12)-①	推進体制による施策の推進と管理の充実	関係各課	町	継続実施	継続実施	庁内連絡会議委員、推進連絡会委員により、プランの進捗管理を行った。【企画政策課】			継続実施		今後も両会議でプランの進捗などを管理していく。【企画政策課】
2		担当課によるプランの進捗状況管理と推進連絡会への報告	関係各課	町	継続実施	継続実施	プランの進捗管理をし、各課等とりまとめのうえ推進連絡会へ報告した。(各課取組報告有)【企画政策課】			継続実施		今後も引き続き各課等進捗状況のとりまとめと推進連絡会への報告を行う。【企画政策課】
3		町職員の男女共同参画意識の啓発と研修	総務課・企画政策課	町職員	継続実施	継続実施	庁内連絡会議委員に、会議の中で男女共同参画関連のDVDをみてもらった。【企画政策課】			継続実施		庁内連絡会議委員だけでなく、町職員全体の啓発を行ってきたい。【企画政策課】
4	Ⅲ-3-(12)-②	国・県等諸機関との連携支援	関係各課	町	継続実施	継続実施	県立かながわ女性センターと共催で、男女共同参画研修会を実施。【生涯学習課】			継続実施		
5		男女共同参画に関する地域の特色を活かした先進的な取組事例の情報の収集・分析・提供	企画政策課	町民	継続実施	継続実施	新聞やチラシなどで、男女共同参画に関する取組みなどの掲載記事を収集している。			継続実施		今後も情報収集に努め、その情報を提供できるようにする。
6	Ⅲ-3-(12)-③	町民、町民活動団体等への支援	町民課	町民	継続実施	継続実施	地域活動や町民活動に関する情報交流の拠点としての町民活動サポートセンターについて、町ホームページで施設案内を掲載している。			継続実施	-	効果的な案内の検討するなどして利用促進を図るとともに、今後も継続して適切な運営を行う。
7		町民活動団体等についての情報の受・発信を行い、町民活動が活性化するための側面的支援	町民課・生涯学習課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	地域活動や町民活動に関する情報交流の拠点として、町民活動サポートセンターを運営している。【町民課】町ホームページにおいて、身近な余暇ガイドで、団体・サークルについての情報を掲載。【生涯学習課】・町民の団体「にのみや男女共同参画の会」の情報を受け、イベント等の情報を庁内や町民へ発信している。【企画政策課】			継続実施	-	従来からも適切に運営をしているが、利用促進の案内検討などを含め、今後も継続して適切な運営を図る。【町民課】今後も引き続き、町民活動の活性化のため側面的支援を行う。【企画政策課】
8		多様な活動主体が連携・ネットワーク化し、新たなコミュニティの形成や地域社会における課題の解決に向けた活動を展開していくための支援	町民課・生涯学習課・企画政策課	町民	継続実施	継続実施	地域活動や町民活動に関する情報交流の拠点として、町民活動サポートセンターを運営している。【町民課】					従来からも適切に運営をしているが、利用促進の案内検討などを含め、今後も継続して適切な運営を図る。【町民課】
9	Ⅲ-3-(12)-④	男女共同参画ネットワーク連絡会設置の検討	企画政策課	町民・事業者等	設置	設置	検討していない				-	今後、設置の検討をしていく。